

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第218号(2025. 4. 1)
事務局 川西地区自主防災会

令和7年度の始まりにあたって

令和7年度の始まりでもあり、本月号は、会長である岩崎が担当します。
周りを眺めますと、桜から花桃、山吹、更に高知産の吉野つつじが美しい花を咲かせる一方、3～4日おきに気温の急変が続き体調管理が厳しい季節であります。

地域防災の要は、多くの人達に参加していただく地区防災訓練と、避難訓練、更には地元小学生児童と共にまち歩き、何十年も生活して何でも知っているはずの消火栓の位置や、何気なく通っている細道に古いブロック塀に石灯籠とまさしく「危険」がいっぱい、平素からしっかりと危機意識を持った生活スタイルを養っていただきたいと思います。

コロナの影響にて、町中の絆もズタズタにされた感もしており、地道な活動の積み重ねによって再構築を図っていく所存です。

かがわ自主ぼうが十数年来、実践してきた各地域や学校関係、更には福祉団体の皆さんと、従来から行われているカリキュラムに加えて災害時のトイレの組立てや汚物処理など、世の中に出回っている型式でどのタイプが簡単に取り扱いやすいのか、販売店のご協力をいただきつつ実践的な訓練へと繋いでいきたいと考えております。



また、昨年の夏以来、関係者のお力添えをいただき順調に進めてきました「自主防災組織と地元企業との連携協定」、本年度も重点年度と位置づけ、各市・町バランスよく取り組んでいきたいと思っています。手薄な地域での自主防災組織には、かがわ自主ぼうが横付けの様な状態での協定でOKなのか、内部で議論するほか県当局のご指導をいただきながらまとめていきたいと考えております。



本年度も山あり谷ありの中での地域防災への取組み、皆様と共に歩んでまいりたいと思っています。よろしくお願い申し上げます。

令和7年4月 かがわ自主ぼう連絡協議会
会長 岩崎 正朔

香川県危機管理課 転任職員ごあいさつ

かがわ自主ぼう連絡協議会の皆様には、令和4年4月に危機管理課へ配属されて以降、3年にわたり、大変お世話になりました。

私は、危機管理課の課長補佐時代に3年間、かがわ自主ぼう連絡協議会の皆様にはお世話になっており、なかでも、平成28年4月14日と16日に2度揺れを起こした熊本地震の際にお願いしたことが、今でも強烈に自分の記憶の中に残っています。

熊本地震の被災地に向けては、浜田前知事から「暖かいうどんを被災地の皆さんに届けられないか」検討するよう言われていたものの、ゴールデンウィーク前でもあり、どの事業者にも断られていました。そんな中、最後の望みをかけて岩崎会長にお願いしたところ「よしわかった。まかせとけ。」と胸をたたいて応じてくれ、ゴールデンウィーク中にも関わらず、4月26日には第1班が出発できるよう、炊き出し隊を編成してくれました。

急なお願いで、準備時間もない中、迅速に対応していただいたことに、涙が出るほどうれしかったことを今でも鮮烈に記憶しています。

来年度は、能登半島地震の課題を踏まえた取組みとして、災害時トイレの使用方法等についての普及啓発や災害時等の井戸の活用促進を図ることとしており、皆様方におかれましても、より一層のご協力をお願い申し上げます。

結びに、かがわ自主ぼう連絡協議会の益々のご発展と、皆様のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げ、私の転任のご挨拶といたします。

香川県危機管理総局

危機管理課 課長 三谷 一秀

この度の人事異動により、令和5年度から2年間勤務した危機管理課を離れることとなりました。岩崎会長をはじめ、かがわ自主ぼう連絡協議会の皆様方には、大変お世話になりました。なかでも、県民参加実践型の防災イベントでは、防災意識の向上のためにご尽力いただき、ありがとうございました。ご一緒させていただいた親切な青鬼君も大変感謝していると思います。

この2年間を振り返りますと、能登半島地震の発生や南海トラフ地震臨時情報の発表、線状降水帯の発生などの経験を通して、県民一人ひとりが着実に備えを進めていく必要があると、改めて強く感じました。

少しでも多くの県民の命を守るためには、共助の要である皆様方の、日頃からの訓練支援や、地域防災協定に基づく企業との連携強化、学校、福祉施設等との協力体制の構築など、自主防災活動の活性化に向けた積み重ねが、必要不可欠となります。これからも引き続き、本県の防災力強化に向け、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、かがわ自主ぼう連絡協議会の益々のご発展と、皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げ、転任の挨拶といたします。ありがとうございました。

香川県危機管理総局

危機管理課 課長補佐 藪根 正治

この度の人事異動により、危機管理課を離れることになりました。

3年間という短い期間ではありましたが、かがわ自主ぼう連絡協議会設立15周年や会報誌200号記念の節目と一緒に迎えることができ、大変貴重な経験となりました。至らないところも多々あったと存じますが、岩崎会長をはじめかがわ自主ぼう連絡協議会の皆様がいつも快くご協力いただき、大変頼りにさせていただきました。

時に、全国初の取り組みである、自主防災組織と企業との地域防災協定合同締結式をかがわ自主ぼう連絡協議会の皆様と一緒に開催できた経験は3年間の中でもっとも達成感を感じた瞬間でした。3年間皆様から学んだ経験を活かし、新しい職場で精進してまいります。

最後になりますが、貴会のますますのご発展と、皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

香川県危機管理総局

危機管理課 主任主事 山西 雄大